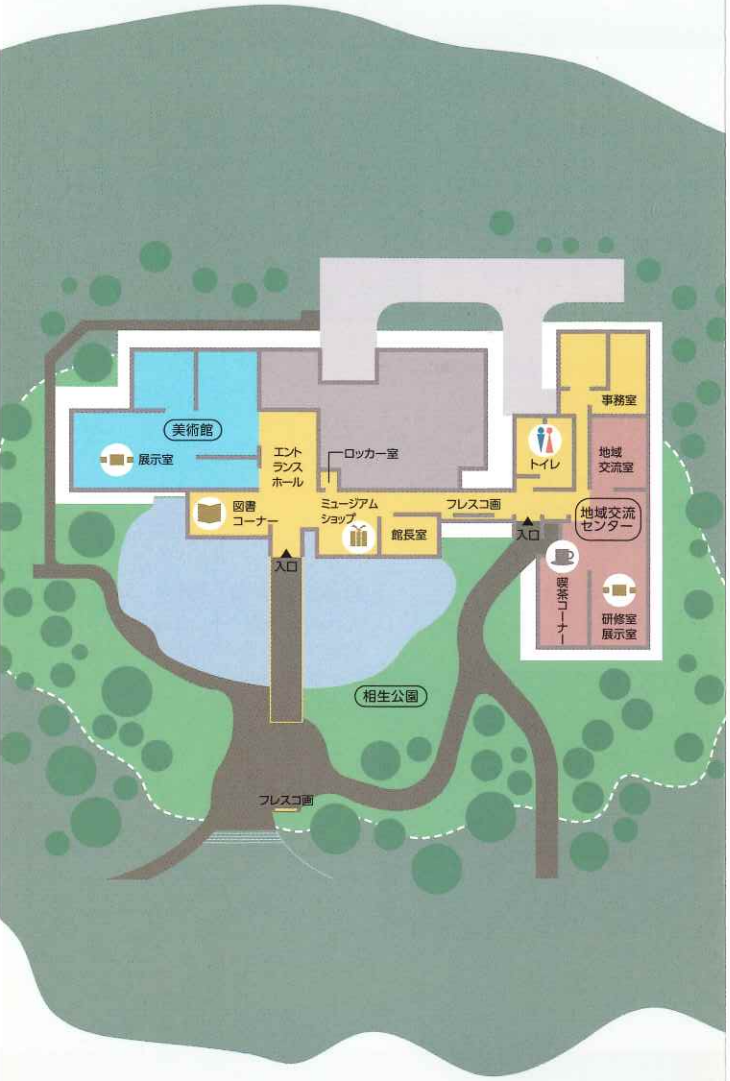
施設案内図



〈面積〉
美術館／688.78m²
地域交流センター／343.68m²
相生公園／1,772.26m²

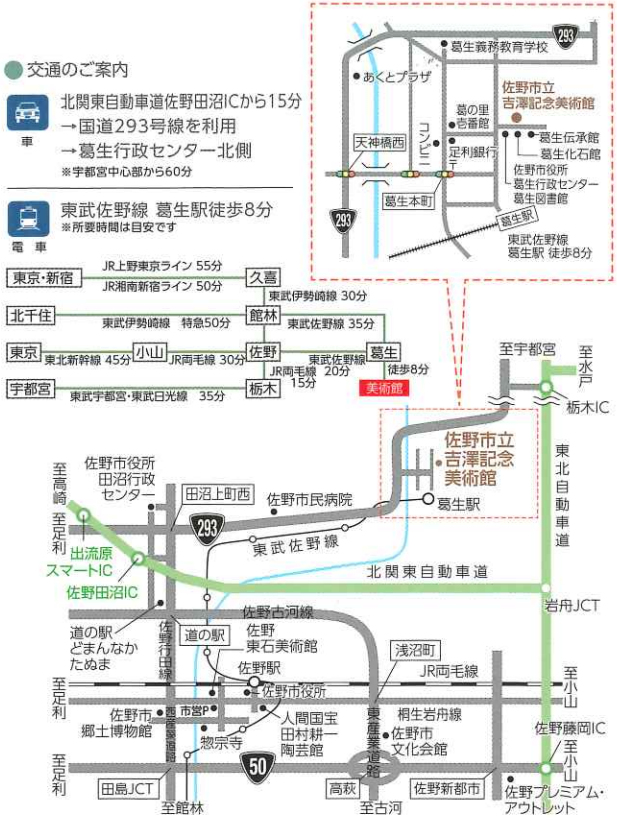
佐野の文化散歩

郷土博物館	吉澤記念美術館より車で30分 佐野駅より徒歩20分	TEL.0283(22)5111
人間国宝 田村耕一陶芸館	吉澤記念美術館より車で30分 佐野駅より徒歩5分	TEL.0283(22)0311
葛生伝承館	吉澤記念美術館南東隣	TEL.0283(84)3311
葛生化石館	吉澤記念美術館南隣	TEL.0283(86)3332

交通のご案内

車
北関東自動車道佐野田沼ICから15分
→国道293号線を利用
→葛生行政センター北側
※宇都宮中心部から60分

電車
東武佐野線 葛生駅徒歩8分
※所要時間は目安です



- 開館時間　午前9時30分～午後5時
- 休 館 日　毎週月曜日（祝休日の場合は開館、翌日休館）、
  祝日の翌日（祝日の翌日が土・日曜の場合は開館）
  展示替え期間、年末年始（12月29日～1月3日）
- 観 覧 料　一般520円（20名以上の団体470円）
  ※障害者手帳等をお持ちの方・大学生以下無料
  （障害者手帳・学生証等の提示が必要です）

感染症対策等のため臨時休館する場合があります。
ご来館前にHP・電話で開館状況をご確認ください。
当館では、展覧会ごとにほぼすべての作品を入れ替えております。
ご覧になりたい作品の展示時期については、HPでご確認ください。

佐野市立吉澤記念美術館

〒327-0501 栃木県佐野市葛生東 1-14-30
TEL.0283-86-2008 FAX.0283-84-3655
https://www.city.sano.lg.jp/museum/



佐野市立吉澤記念美術館

YOSHIZAWA MEMORIAL MUSEUM OF ART, SANO



SINCE 2002

YOSHIZAWA MEMORIAL MUSEUM OF ART,SANO

佐野市立吉澤記念美術館は、

葛生地区の旧家である吉澤家で

江戸時代以来約200年間にわたり形成された美術コレクションと

美術館施設の寄贈を受けて開館しました。





この地域の美術・文化の調査研究・保護を行うとともに

日本絵画・工芸に親しむ活動を行っています。

また隣接する地域交流センター等の文化施設とあわせて

地域の芸術文化振興の拠点となっています。

美術館は日本有数の石灰の産地として知られる

葛生にふさわしい美しい漆喰の白壁を持ち、

緑ゆたかな心地よい小公園の中にあります。

心やすらぐひとときをお過ごしください。






コレクション紹介

江戸時代～現代の日本の絵画、
近・現代の陶芸から成る当館コレクションを中心に、
企画展を年数回開催しています。
日本の美術を親しみやすいテーマでご紹介するほか、
各種講座・体験教室など、美術をより身近に感じることの
できる機会を提供しています。

近・現代の陶芸

明治～昭和期の巨匠をはじめ、栃木県ゆかりの作家を中心とした現代作家の作品を収蔵しています。なお、当館では板谷波山の作品を数点ずつ入れ替えながら常にご覧いただける一角を設けています。


板谷波山《彩磁呉州絵香炉》

富本憲吉《色絵金銀彩羊歯模様水指》
楠部彌弌《彩埴薫風香炉》
田村耕一《鉄釉芍薬文大皿》
島田文雄《彩磁トルコ桔梗文陶筥》
佐伯守美《練上象嵌樹木文花瓶》
廣瀬義之《色絵紫陽花乃図大壺》
齊藤勝美《彩磁群鳩樫果文大壺》

江戸～近代の絵画

伊藤若冲《菜蟲譜》をはじめ江戸時代～昭和前期を代表する画家たちによる書画・日本画の優品のほか、高久靄厓・田崎草雲など、地域の文化活動の様相を反映した作品を収蔵しています。

狩野探幽《十牛図》
高久靄厓《山水図》
田崎草雲《怒涛・牡丹図》
橋本雅邦《蓬莱朝陽》
小堀鞆音《高殿》
川合玉堂《孟母断機》


小林古径《神崎の窟》

現代の絵画

昭和の日本画壇を代表する東山魁夷等から、現在活動中の作家まで、日本画を中心とした収蔵作品を季節にあわせてご紹介しています。

東山魁夷《山湖》
杉山　寧《昊》
髙山辰雄《小鳥》
平山郁夫《ギゼのピラミット》
小倉芳司《爽涼》
塚原哲夫《聖堂》


松本哲男《風の景》

重要文化財 伊藤若冲《菜蟲譜》（部分）

